

記者発表・資料提供			
月日(曜日)	担当課名	TEL	職・担当者
平成28年4月18日(月)	熊本地震支援本部	088-621-2281	副課長 加藤幸一

平成28年熊本地震に関する徳島県の被災地支援の状況について

本日の主な動き (4/18 16時00分現在)

(1) 庁内支援体制

- 16日 9時30分、危機管理部内に「熊本地震支援本部」設置
- 18日 9時30分 熊本地震支援本部会議 開催

(2) 人的支援

・緊急消防援助隊

- 16日 消防庁より派遣要請 → 8時10分、14隊55名が吉野川ハイウェイアシスに終結後、現地に向け出発、20時30分、県阿蘇地域振興局(宿营地)に到着。
- 17日 12時00分、南阿蘇広域消防本部や地元消防団との連携のもと、山口県大隊及び高知県大隊とともに南阿蘇村にて土砂災害による倒壊家屋等の行方不明者捜索活動を実施
- 18日 9時30分、地元消防本部や消防団との連携のもと、広島市消防局指揮支援隊及び山口県大隊、高知県大隊とともに、南阿蘇村赤瀬地区において、大規模な土砂崩れによる行方不明者の捜索活動を実施

・DMAT(災害派遣医療チーム)

- 16日 7チーム(県中央病院、徳島赤十字病院、田岡病院、県三好病院、徳大病院、ホウエツ病院、吉野川医療センター)33名が、順次、川口病院(熊本県菊池市)に向け出発
川口病院にて支援活動に従事
- 17日 7時26分、川口病院にて各避難所のアセスメントや役場・保健所でのリエゾンなどの支援活動を実施
- 18日 田岡病院、徳大病院、県中央病院、県三好病院、ホウエツ病院が、阿蘇医療センター周辺で活動
徳島赤十字病院、吉野川医療センターは、川口病院にて支援活動に従事

・DPAT(災害派遣精神医療チーム)

- 15日 DPAT先遣隊(5名)を派遣
- 16日 熊本赤十字病院にて支援活動に従事
- 17日 8時55分、小柳病院にて転院調整や搬送調整などの支援活動を実施
- 18日 13時49分から、益城保健福祉センターハピネスにて支援活動に従事

・県警

- 16日 5時24分、広域緊急援助隊（警備部隊）11名が出発
19時43分、熊本県民総合運動公園（集結場所）着
16時40分、広域緊急援助隊（警備部隊）9名、緊急災害警備隊19名の計28名が出発、17日 5時20分、熊本県民総合運動公園（集結場所）着
17日 16時50分～18:40、阿蘇郡南阿蘇村で行方不明者捜索活動を実施
18日 10時05分 活動拠点（県民総合運動公園）発、総勢40名（四国管区警察局の機動通信1名含）午後から南阿蘇村捜索活動に従事

・県職員

- 16日 9時30分、関西広域連合の一員として、3名（応急危険度判定士2名、連絡員1名）が出発、15時30分 久留米市到着
17日 11時30分、熊本県災害対策本部会議に参加
18日 熊本県災害対策本部会議等にて情報収集

・ドクターヘリ（本県が関西広域連合広域医療分野事務局を担当）

- 16日 14時10分より「うまかな・よかなスタジアム」（熊本市）に向けて順次出発
16時52分、徳島県ヘリ到着後、宮崎大学病院へ患者搬送
17時20分、3府県ヘリ到着後、宮崎大学病院へ患者搬送
17時23分、兵庫県ヘリ到着後、佐賀医大病院へ患者搬送
17日 8時46分、「うまかな・よかなスタジアム」を拠点に支援活動（九州大学病院や佐賀大学病院への患者搬送）を実施
※現地本部の指示により、ヘリ3機とも17日に帰投

(3) 物的支援

- 17日16時 救援物資輸送車が熊本県へ向け出発
※物資内容
保存水、アルファ化米、
缶詰・レトルト（阿波尾鶏（焼き鳥）、カレー等）、
乾パン、スティックパン、栄養食（カロリーメイトロングライフ）、
アレルギー対応食、アレルギー対応粉ミルク 等
18日14時30分 救援物資輸送車が熊本県へ向け出発
※物資内容
飲料（経口補水液OS1）
紙おむつ

(4) 関西広域連合

- 16日 6時00分 熊本県庁内に現地対策本部を設置
14時00分 関西広域連合熊本地震災害支援会議開催（危機管理部長出席）